



不安と生の研究会

愛知県政記者クラブ、名古屋教育・医療記者会、瀬戸記者クラブ

2026 年 10 月 6 日（火）

愛知県立大学「不安と生の研究会」

担当者 宮崎 真素美

連絡先 kendaifs2026@gmail.com

愛知県立大学「不安と生の研究会」主催公開講演会＆関連企画展示 「モード誌『スタイル』と宇野千代——モダニズムの時代から戦時下へ」

愛知県立大学の超領域研究会「不安と生の研究会」は、「谷川俊太郎・安らぐということ」（2016 年）を皮切りに、演出家・評論家・建築家・文化人類学者等々を招き、これまでに 10 回の公開講演会を主催してきました。

このたびは、**和田博文 東洋大学名誉教授**を招き、明治・大正・昭和・平成にわたる約 1 世紀を、向目的に生き抜いた作家**宇野千代**と彼女の創刊したモード誌『スタイル』に焦点をあて、困難な時代の中で、人々が潤いをみずから創出し、保持しながら生きてゆくことの様相と意義を照らします。

9 月 28 日(月)からは、宇野千代を主人公とした「NHK 朝の連続ドラマ小説・ブラッサム」が放映されており、**愛知県西尾市出身の文豪尾崎士郎**が伴侶であったことも加えて、地域への関心喚起とともに、不安と困難に拮抗する、しなやかで美しく、活気あるひとの生き方や文化へのいざないとしたいと思いますので、貴社にてお取り上げいただけましたら幸いです。

■講演 モード誌『スタイル』と宇野千代——モダニズムの時代から戦時下へ

○講師 和田博文 東洋大学名誉教授

○日時 2026 年 12 月 6 日（日） 13 時 30 分～15 時 30 分

○会場 愛知県立大学長久手キャンパス S101 教室 & On-line

○参加無料

○申し込み 2026 年 12 月 4 日(金)までに以下へ

【対面】<https://ssl.form-mailer.jp/fms/872df3dd886448>

【On-line】https://zoom.us/meeting/register/Xb7mqAwVT_SUQZdpeZVrma

■企画展示 「不安」から照らす「生」の諸相×宇野千代 — モダニズムの時代から戦時下へ

○日時 2026 年 11 月 9 日（月）～12 月 11 日（金）＊土日休館

9:00～20:00（11/9～30）、9:00～20:30（12/1～11）（※学術講演会の当日 12/6（日）は部分開館 11:00～16:00）

○入場無料

○会場 長久手キャンパス図書館 1 階ロビー

★協力 公益財団法人上廣倫理財団 愛知県立大学全学同窓会



愛知県立大学
Aichi Prefectural University
不安と生の研究会

2026 年度 愛知県立大学「不安と生の研究会」主催講演会
「不安」から照らす「生」の諸相 ことば・こころ・肉体・・・



問い合わせ先 愛知県立大学「不安と生の研究会」
kendaifs2026@gmail.com

モード誌

スタイル

協力：公益財団法人上廣倫理財団 愛知県立大学全学同窓会
和田博文氏（東洋大学名誉教授）

モダニズムの時代から戦時下へ

と 宇野千代

二〇二六年十二月六日（日）十三時三十分～十五時三十分
愛知県立大学長久手キャンパスS101教室&On-line
要事前申込 ▼申込締切二〇二六年十二月四日（金）まで

■交通アクセス

リニモ「愛・地球博記念公園（愛知県立大学前）」駅下車 徒歩約5分

■長久手キャンパス図書館 企画展示

「不安」から照らす「生」の諸相 × 宇野千代 ― モダニズムの時代から戦時下へ

2026 年 11 月 9 日（月）～12 月 11 日（金）※土日休館 入場無料／会場 長久手キャンパス図書館 1 階ロビー

開館時間 9:00～20:00（11/9～30）、9:00～20:30（12/1～11）（※学術講演会の当日 12/6（日）は部分開館 11:00～16:00）

企画展示に関するお問い合わせ先 ▶愛知県立大学長久手キャンパス図書館 Eメール：etsuran@lib.aichi-pu.ac.jp

【対面】



【On-line】



企画趣旨

明治・大正・昭和・平成にわたる約1世紀を、向日的に生き抜いた作家宇野千代。自由で広やかな文化とそれを押し込める戦争とが交叉する地点で、彼女は何を選択し表現したのか。自身の恋愛に妥協なく、モダン・ガールの先端を行き、旧式の女性像に縛られた周囲の女性たちに強い影響を与えたありようは、宇野自身の生きざまをめぐるさまざまな言説によって、今日においてもなお多彩な力を放っている。

本企画では特に、華やかな美しさを体現し啓蒙的な役割を担ったモード誌『スタイル』を創刊した宇野と、押し寄せてくる戦時体制との向き合いに焦点をあて、時代を映し、また、越境する、文化の普遍的なあり方を反照する。

12月6日(日)に主催する公開講演会「モード誌『スタイル』と宇野千代——モダニズムの時代から戦時下へ」では、国内外にわたるモダニズム研究の第一人者、和田博文東洋大学名誉教授を招き、最新の研究成果(『モード誌と戦争—宇野千代が『スタイル』で描いた夢』2025.3 平凡社)をとおして、困難な時代の中で、人々が潤いをみずから創出し、保持しながら生きてゆくことの様相と意義を照らす。

9月28日(月)からは、宇野千代を主人公とした「NHK 朝の連続ドラマ小説・ブラッサム」が放映されており、さらには、愛知県西尾市出身の文豪尾崎士郎が伴侶であったことも加えて、地域への関心喚起とともに、不安と困難に拮抗する、しなやかで美しく、活気あるひとの生き方や文化へのいざないとしたい。

愛知県立大学「不安と生の研究会」

■「不安と生の研究会」は10周年を迎えました。

10周年記念企画「ひろがる、愉しみ。十年目の「不安」と「生」の模様を、
本学HPにて公開しています。ぜひ、ご覧ください。

「愛知県立大学 「不安と生の研究会」 10周年記念動画」

<https://www.youtube.com/@AichiPrefecturalUniv/videos>



不安と生の研究会